

体験型サイエンスミュージアム ソニー・エクスプローラサイエンス
ソニーの映像技術を体験し、環境問題がテーマのアニメーションをつくろう！
『アニメーション・ワークショップ』
11月18日(日)開催

ソニーの体験型サイエンスミュージアム「ソニー・エクスプローラサイエンス」(東京都港区台場 1-7-1 メディアージュ 5F)では11月18日(日)、小学3～5年生を対象に、『アニメーション・ワークショップ ～環境問題を考えながら、映像の仕組みを体験しよう～』を開催いたします。

「リサイクル・資源」をテーマに、チームに分かれてクレイアニメーション^{*}を制作する体験を通して、環境問題の現状と対策を知り、ソニー製品に应用されている最新の映像技術を体験できるワークショップとなっています。講師には、東京造形大学・デザイン学科の山際康之教授をお招きし、東京造形大学の学生スタッフの協力により実施いたします。

※1 粘土(クレイ)で作った人形などを少しずつ動かし、それをコマ撮りして制作するアニメーション。



Sony Science Program

ソニー・サイエンスプログラム

ソニーでは、未来を生きる子どもたちが、科学のチカラを応用し、よりよい社会を作っていくための力をつける「きっかけ」となる体験の機会を提供しています。

ソニーのエンジニアやスタッフが講師となって、ソニー製品やサービスを利用した工作や実験を行い、科学の原理や技術を学ぶ「ワークショップ」、体験型科学館(東京、北京、ニューヨーク)、技術を社会の力にする仕事をテーマに将来について考える「キャリア授業」。

その他、科学に関する「コンテスト」や「実験ショー」など、さまざまな活動を世界各地で展開しています。

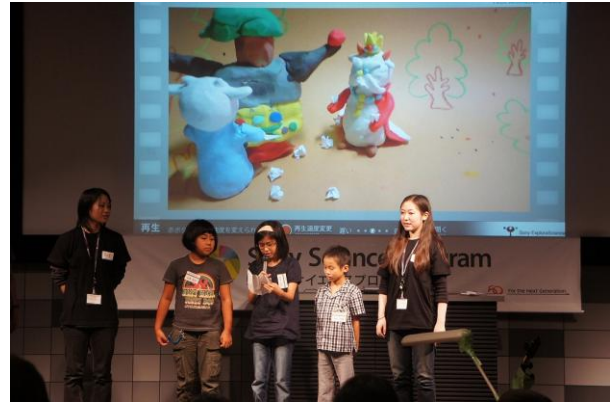
詳細はこちら: 「ソニー・サイエンスプログラム」

<http://www.sony.co.jp/ssp/>

～ 記 ～

< 『アニメーション・ワークショップ ～環境問題を考えながら、映像の仕組みを体験しよう～』 実施概要 >

- 【期間】 2011年11月18日(日) 13:00～17:00
- 【目的】 環境問題(リサイクル・資源)をテーマにストーリーを構成し、オリジナルのクレイアニメーションを制作します。環境問題の現状と対策を知ると同時に、映像制作のしぐみを学びます。また、ソニー製品(特にテレビ)に应用されている最新映像技術を体験することもできます。参加者はグループに分かれて作品を制作し、チームワークの大切さも学ぶことができます。
- 【内容】 ①「リサイクル・資源」とは？: 山際教授より環境問題に関する講義を行います。
②映像のしぐみ: アニメーション(動画)は静止画の連続です。きれいな画像を実現するためのソニーの最新映像技術を体験します。
③クレイアニメーション制作: 与えられたテーマをもとにグループで協力してクレイアニメーションを作ります。
④クレイアニメーション発表: パソコンに取り込んで、編集した映像をグループ毎に発表します。
- 【会場】 ソニー・エクスプローラサイエンス内「サイエンスシアター」
※ワークショップ開催のため、開催当日はすべての3D映像上映を休止とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- 【参加者】 小学3～5年生の児童 30名
- 【参加費用】 無料(別途入場料大人500円、小人300円が必要)
- 【募集要項】 ソニー・エクスプローラサイエンス ホームページ(www.sonyexplorascience.jp)から申込
応募締切り: 2012年11月8日(木) 応募者多数の場合は抽選となり、当選者には11月12日(月)着で参加証を郵送します。



写真(4点)は『ソニー・サイエンスプログラム』アニメーション・ワークショップ(昨年実施)の様子

ソニー・エクスプローラサイエンス

- ◆住所: 〒135-8718 東京都港区台場 1-7-1 メディアージュ 5F
- ◆電話: 03-5531-2186 (一般の方のお問い合わせ先)
- ◆公式 URL: www.sonyexplorascience.jp
- ◆営業時間: 11:00~19:00 (最終入場 18:30)
- ◆定休日: 不定休 (年内および年始時期は無休予定)
- ◆入場料金: 一般 大人(16歳~)500円、小人(3~15歳)300円



ソニー株式会社が運営する「ソニー・エクスプローラサイエンス」は、ソニーのエレクトロニクス製品やソニーグループのエンタテインメント・コンテンツ(映画、音楽、ゲームなど)に活用される最新技術を楽しく学べる体験型科学館です。